

平成30年度 学校キャラバン 実施報告

(建設産業の担い手確保に向けた取組)

九州地方整備局 建政部 建設産業課
(建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会)

推進体制の構築

建設産業の担い手を確保するため、九州地方整備局、福岡労働局、福岡県、建設産業団体等が一層連携し、「建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会（平成28年5月23日設置）」の枠組を活用した、**建設産業の担い手確保のための新たな取組み（継続的な学校キャラバン）**を構築。

特徴

- 記者発表を通じて、随時募集
- 協議会メンバーによる積極的なPR（チラシの作成・配付）
- アンケート等によるフォローアップ、分析、改善検討
- 技能労働者に着目

ねらい

- 生徒、保護者、教育関係者に対する建設産業の魅力のアピールと理解確保（専門工事業の認知度向上）
- 毎年のカリキュラムへの導入（＝自走）

学校キャラバンとは

建設業界と行政が一体となって、生徒、保護者、教員に対して、建設産業の社会的役割やものづくりの素晴らしさを直接語りかけ、交流するプログラム。出前授業では、学校に直接出向き、建設産業の紹介や生徒による専門工事業の作業体験等を実施。

なお、出前授業に先立って建設工事の現場見学の希望がある場合は現場見学会をセット。

【現時点では、福岡県内の高等学校が対象】

実施状況

平成30年度は2校・75名の生徒が参加

【第1弾】

平成30年11月20日 鞍手竜徳高等学校【現場見学会】

- 小倉駅南口東地区市街地再開発事業工事現場

【第2弾】

平成31年 2月19日 浮羽工業高等学校【出前授業】

【第3弾】

平成31年 3月11日 鞍手竜徳高等学校【出前授業】
3月12日

第1弾 現場見学会の概要（鞍手竜徳高等学校）

概 要

実施日：平成30年11月20日（火）

参加者：福岡県立鞍手竜徳高等学校

総合学科工業技術系列2年生 28名

場所：小倉駅南口東地区市街地再開発事業（施工者：株式会社竹中工務店）

経緯：**学校からの要望**（生徒は、建設工事のイメージがわからないので、出前授業の前に大規模な建設工事の現場を見せて感じてもらいたい）

ポイント：
・同校においては、学校キャラバンをカリキュラム（現場見学会、出前授業）の一環として導入。昨年に引き続き2回目の要望・実施。
・現場見学で専門工事の理解を深め、翌年の出前授業で専門工事を実際に体験。

小倉駅南口東地区市街地再開発事業工事現場

○大規模な民間の**建築工事現場**を選定（普段見られない、超高層ビルの建築工事現場）

【概要】

- ①オリエンテーション
- ②クイズ、DVD上映
- ③事業概要説明
- ④現場見学（中間免震装置など）、地上23階までの工事用エレベーター体験
- ⑤専門工事業者との意見交換

オリエンテーション



クイズ大会
(バス移動中)



小倉駅南口東地区市街地再開発事業現場

事業概要説明



意見交換

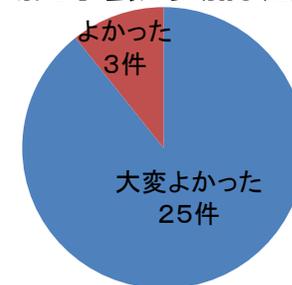


工事現場見学



アンケート結果

現場見学会に参加した感想



【参加した生徒達の感想】

- ・やりがいのある仕事だと感じた。
- ・チームワークの大切さを学んだ。
- ・多くの人に関わっていることに驚いた。
- ・職人さんが一生懸命で良い職場と思った。
- ・普段見ることができない現場で勉強になった。
- ・今後の進路選択に生かしたい。
- ・将来、建設の仕事に就きたいと思った。

第2弾 浮羽工業高等学校 【概要】

実施日：平成31年2月19日（火）

参加者：福岡県立浮羽工業高等学校

1年生 48名（うち男性38名，女性10名）

建築科32名、環境デザイン科16名

体験内容：4職種（足場設置、型枠組立、鉄筋ガス圧接、電気工事）

第3弾 鞍手竜徳高等学校 【概要】

実施日：平成31年3月11日（月）・3月12日（火）

参加者：福岡県立鞍手竜徳高等学校

2年生 27名（うち男性27名）

総合学科工業技術系列

体験内容：5職種（足場設置、型枠組立、鉄筋ガス圧接、電気工事、鉄筋結束）

出前授業の主な内容

- ① 建設産業の紹介（建設業の役割・各専門工事業の紹介・DVD上映）
- ② 各職種の作業内容に係る授業及び生徒による実体験
- ③ 建設技能労働者との意見交換（参加団体・企業からの専門工事業及び所属会社のPR）
- ④ 出前授業のアンケート（生徒・先生）

	日時	コース	概要
2月19日 (火)	12:45～13:00	開会式・オリエンテーション	建設業の役割、DVD上映
	13:00～15:00 (4班体制で各30分)	足場設置	高所で作業をするための足場を組み立てます
		型枠組立	コンクリートを流し込むための型枠を作ります
		鉄筋ガス圧接	鉄筋を加熱し、圧力を加えながら接合します
		電気工事	電気設備の配線実演をします
	15:00～15:30	意見交換会・アンケート	生徒たちとの意見交換会

日時		コース	概要
3月11日 (月)	9:00～9:20	開会式・オリエンテーション	建設業の役割、DVD上映
	9:30～12:50 (3班体制で各60分)	足場設置	高所で作業をするための足場を組み立てます
		鉄筋ガス圧接	鉄筋を加熱し、圧力を加えながら接合します
		鉄筋結束	鉄筋を結束し、建物の骨組みを組み立てます
3月12日 (火)	9:00～12:00 (2班体制で各90分)	型枠組立	コンクリートを流し込むための型枠を作ります
		電気工事	電気設備の配線実演をします
	12:00～12:30	意見交換会・アンケート	生徒たちとの意見交換会



建設業の紹介



DVD上映



足場設置



鉄筋ガス圧接



意見交換会



電気工事



型枠組立



- 現場見学会、出前授業後に、
『生徒等と職人（技能労働者）との意見交換会』を開催（延べ4回）

【生徒等からの主な質問】

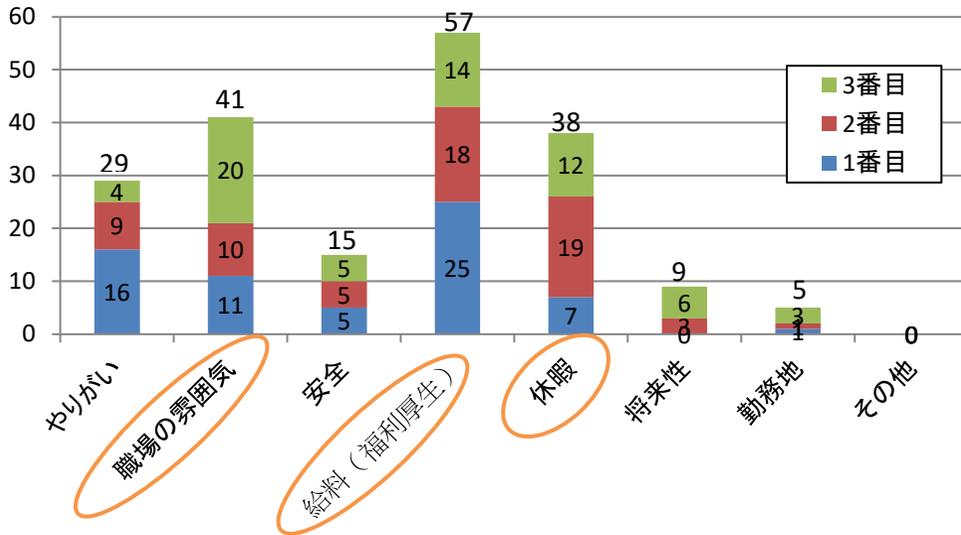
（建設業界の入職や処遇等に関する内容）

- 給料、初任給はどの位か。【多数】
- 建設業界に入るのに必要な資格はあるか。
- 建設業界に入るのにしておいた方が良い勉強は何か。
- 一番大変だった仕事は何か。

（建設工事の施工方法などに関する内容）

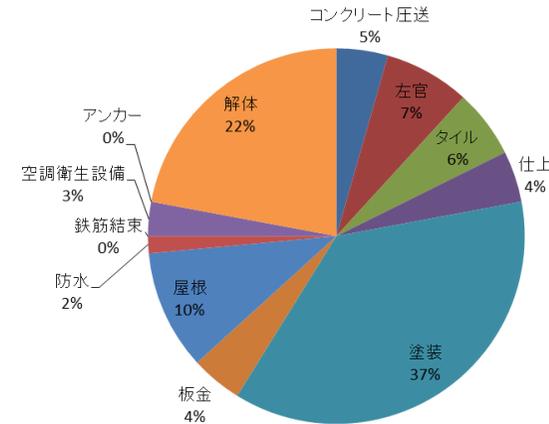
- これまで携わった一番大きな建築工事は何か。
- 大きなケガをしたことはあるか。
- 工事の騒音対策など周辺環境への対策はどのようにしているか。

職業(会社)を選択する際に意識する項目 (意識する順番ごとに3項目を選択)

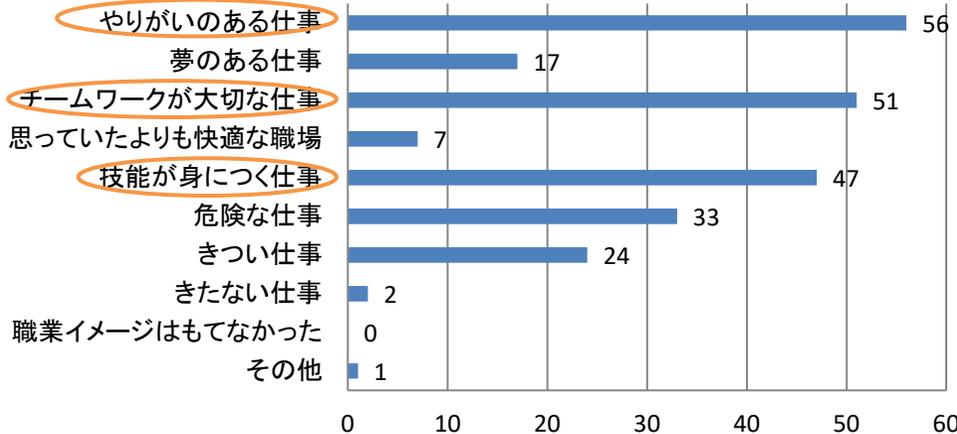


学校キャラバンに参加した鞍手竜徳学校及び浮羽工業高等学校の生徒 75人が回答 (男性65人、女性10人)

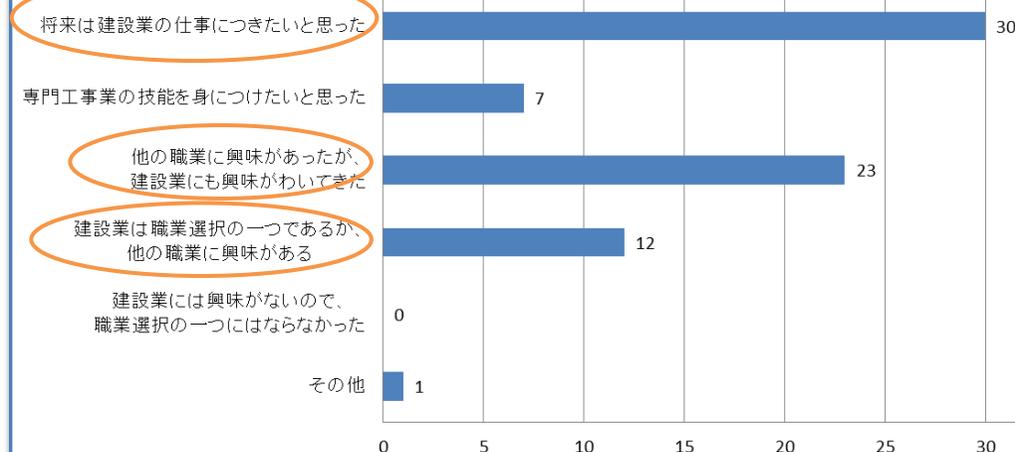
その他体験したい職種は？



建設業のイメージは？



建設業が職業選択になったか？



生徒のアンケート結果②【学校キャラバン】

鞍手竜徳高校現場見学会（平成30年11月20日）

- ・ 今後の進路選択に生かしたいと思った。
- ・ 建築に興味があったので、とても良い経験ができた。
- ・ 免震技術がすごいと思った。
- ・ チームワークの大切さを学んだ。
- ・ 普段見ることができないので、とても楽しかった。
- ・ 完成が見てみたい。

浮羽工業高校出前授業（平成31年2月19日）

- ・ 仕事内容を詳しく知ることができたので良かった。
- ・ 今まで興味が持てなかった建設業の興味がわいてきた。
- ・ 足場設置に興味を持ちました。
- ・ もっと多くの時間と職種で作業体験をしてみたいと思いました。
- ・ 鉄筋ガス圧接が一番楽しかったです。また、体験できる機会があれば良いなと思いました。

鞍手竜徳高校出前授業（平成31年3月11日,3月12日）

- ・ 大工さんがとてもかっこよく憧れました。
- ・ 建設業に興味があった。
- ・ 力仕事がとても楽しかった。
- ・ 型枠大工をもっとやってみたいと思った。
- ・ 1日目は時間が短くあまり体験できなかったが、2日目はとても楽しく体験できた。

鞍手竜徳高校現場見学会（平成30年11月20日）

- ・ 普段見ることができない現場、働いている方々との交流を通じて、生徒の進路に対する考えを深めることができた。
- ・ 普段見ることができない生徒の表情を見ることができ、本当に良かったと感じた。
- ・ 見学の時間をもう少し長くして頂き、多くの場所を見学させたい。

浮羽工業高校出前授業（平成31年2月19日）

- ・ 建設業について具体的な職業を想定することができる良い機会だった。
- ・ 鉄筋ガス圧接は生徒の反応が良かった。
- ・ 鉄筋結束が無くなったのが残念です。
- ・ 生徒の反応を見て、来年も是非参加してみたいと強く思います。
- ・ 可能であれば一班の体制を少なめにしたい。（今回12人／班）

鞍手竜徳高校出前授業（平成31年3月11日,3月12日）

- ・ 実習では普段経験できない体験ができて良かった。
- ・ 足場設置がとても好評でした。
- ・ 型枠組立で金槌の使い方を学び、家でも使えると思った。
- ・ 溶接でない鉄筋ガス圧接は普段見ることができないので良かった。
- ・ 色々な体験をさせて頂き有り難うございました。
- ・ 生徒にも教員にも貴重な経験となりました。来年もよろしくお願いします。

平成31年度の学校キャラバンに向けて

課題

- 学校キャラバンの対象範囲・ターゲットの拡大を検討
（【平成30年度】福岡県内の高等学校を対象）
⇒ 中学校（高等学校以外）・福岡県外への拡大を検討
教員・保護者へのアプローチの検討等
- 学校キャラバンの更なるPR
（【平成30年度】工業高校には個別に訪問等）
⇒ 効果的なPR方法等の検討・実施
- 生徒が体験したい専門工事業の作業体験の準備・提供（【平成30年度】5職種で実施）
⇒ 塗装等の作業体験の希望も多いため、作業体験可能職種の拡大を検討
※九州建専連未加盟の団体・会員への協力依頼等
- 現場見学会・出前授業を開催する際の費用負担及び対応の効率化等
⇒ ・ 現場見学先へのバス代（公立高校等は予算がなく、バスでの移動が必要）及び
出前授業にかかる費用（協力者への謝礼・資機材代）の（補助等の）捻出方法を検討
・ 対応可能な現場の抽出や協力機関の拡大を検討
・ 協議会の各構成員の役割及び対応の整理・実施
- 学校キャラバン参加者の建設産業への就職状況の把握及び実施効果の検証
⇒ 学校キャラバン参加者の建設産業への就職状況を定期的に把握するとともに、学校
キャラバンの実施効果を検証するための枠組を検討

未来をつくる君たちへ、ものづくりの楽しさを伝えたい

学校キャラバン 希望校募集中

建設現場見学会

出前授業

対象校 原則、福岡県内の高等学校や専門学校

内容 建設職人と、行政の職員が学校に訪問し、
①建設産業の紹介
②建設作業の内容に係る授業及び生徒による作業の実体験
講師の派遣費用は原則無料です。

募集要項

出前授業に先立って、別途建設工事の現場見学を希望される場合は、事前調整の上、現場見学の対応の可否等についてお伝えします。なお、現場見学に係る移動費用等は原則、学校負担となります。

実施時期 平成30年1月から、希望時期の2ヶ月前までに以下の窓口まで申込みをお願いします。

注意事項 ・学校キャラバンの実施について記者発表を行う場合があります。
・現場見学にあたっては、現場の状況に応じて安全靴等が必要になる場合があります。学校側に手配をお願いする可能性があります。

学校キャラバンとは

建設業界と行政が一体となって、生徒、保護者、先生方を対象に建設産業の社会的役割やものづくりの素晴らしさを直接語りかけ、交流するプログラムです。



実施団体及び申込先

建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会 根井・長濱

(事務局：建設産業専門団体九州地区連合会・(一社)福岡県建設専門工事業団体連合会)

電話：092-624-7599 FAX：092-624-7598

出前授業の
様子



圧接作業



講義



鉄筋結束作業



型枠作業



足場設置作業



申込用紙

FAX送信先：092-624-7598

学校名	ご担当者のお名前	ご担当者の連絡先
		TEL:
		メールアドレス:
参加人数	学科・学年	ご希望時期(希望日時等) (午前・午後どちらかを選択して下さい)
生徒 名		月曜
教員 名		月曜
その他 名		(月 日 午前・午後)
希望される体験学習 (ご希望の状況が記載されます)	その他の 通信欄	(現場見学会考慮の利物等)

出前授業における各職種の体験内容

鉄筋ガス圧接作業

- 鉄筋を加熱し、圧力を加えながら接合します

鉄筋結束作業

- 鉄筋を結束し、建物の骨組みを組み立てます

型枠作業

- コンクリートを流し込むための型枠を作ります

足場設置作業

- 高所で作業をするための足場を組み立てます

電気工事

- 電気設備の配線実演をします

建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会

九州地方整備局 建政部 等

※学校キャラバンを前提とした(直轄工事等の)現場見学の調整・実施

☆ 建設業魅力発信・ニーズ把握
・学校キャラバンPR

(事務局)
九州建専連 等
【学校キャラバン窓口】

④業種別等 学校キャラバン
対応業者リストの作成
⑩学校キャラバンの成果の
取りまとめ・分析、関係者間
の共有
→ 建設業魅力発信・ニー
ズ把握・学校キャラバンPR
に反映

⑤学校キャラバンの意向確
認・申込者募集(記者発表等)

⑥学校キャラバンの申込

⑨学校キャラバンの
実施(調整を含む)

- ①建設産業の紹介
- ②生徒による建設産業の
実体験等
- ③技能労働者との意見交換

高等学校 等

【 学 生 】

(教 員 ・ 保 護 者)

学校キャラバン実施に係るスケジュール

平成29年11月～

- 九州地方整備局・九州建専連において、学校キャラバンの希望校を記者発表等を通じて募集。
- 高等学校等(教育委員会等)に対して、建設産業のPR、学校キャラバンの紹介・毎年のカリキュラムへの導入依頼・意向確認等を実施。

①対応業者リスト(メニューを
含む)の作成依頼

③対応業者リスト等の提出

⑦対応可否の確認・⑧実施に
係る調整

専門工事業団体・
建設企業
※九州建専連未加入
企業も含む

②会員企業に対応可否の確
認・対象業者リスト等の作成

⑪学校キャラバンのフォローアップ(アンケート等)

建設専門工事業雇用促進・労働改善協議会 目的・構成員

【目的(抜粋)】

建設専門工事業団体、行政、教育機関、職業訓練機関、人材関連団体及び企業等が一体となって、**建設専門工事業における担い手確保・育成等の課題、取り組み方針等を協議**するとともに、**その実現のために具体・実行していくことを目的**とする。

【構成員】

- 九州地方整備局建政部建設産業課
- 厚生労働省福岡労働局職業安定部
訓練室 / 職業対策課
- 福岡県 福祉労働部労働局職業能力開発課
/ 教育庁教育振興部高校教育課
- 福岡県職業能力開発協会
- (一社)福岡県技能士会連合会

- 福岡職業能力開発促進センター
- (一社)日本建設業連合会九州支部
- 福岡県工業高等学校長協会
- パーソルキャリアコンサルティング(株)
- (一社)福岡経営者労働福祉協会
(事務局)
- (一社)福岡県建設専門工事業団体連合会
- 建設産業専門団体九州地区連合会【九州建専連】15